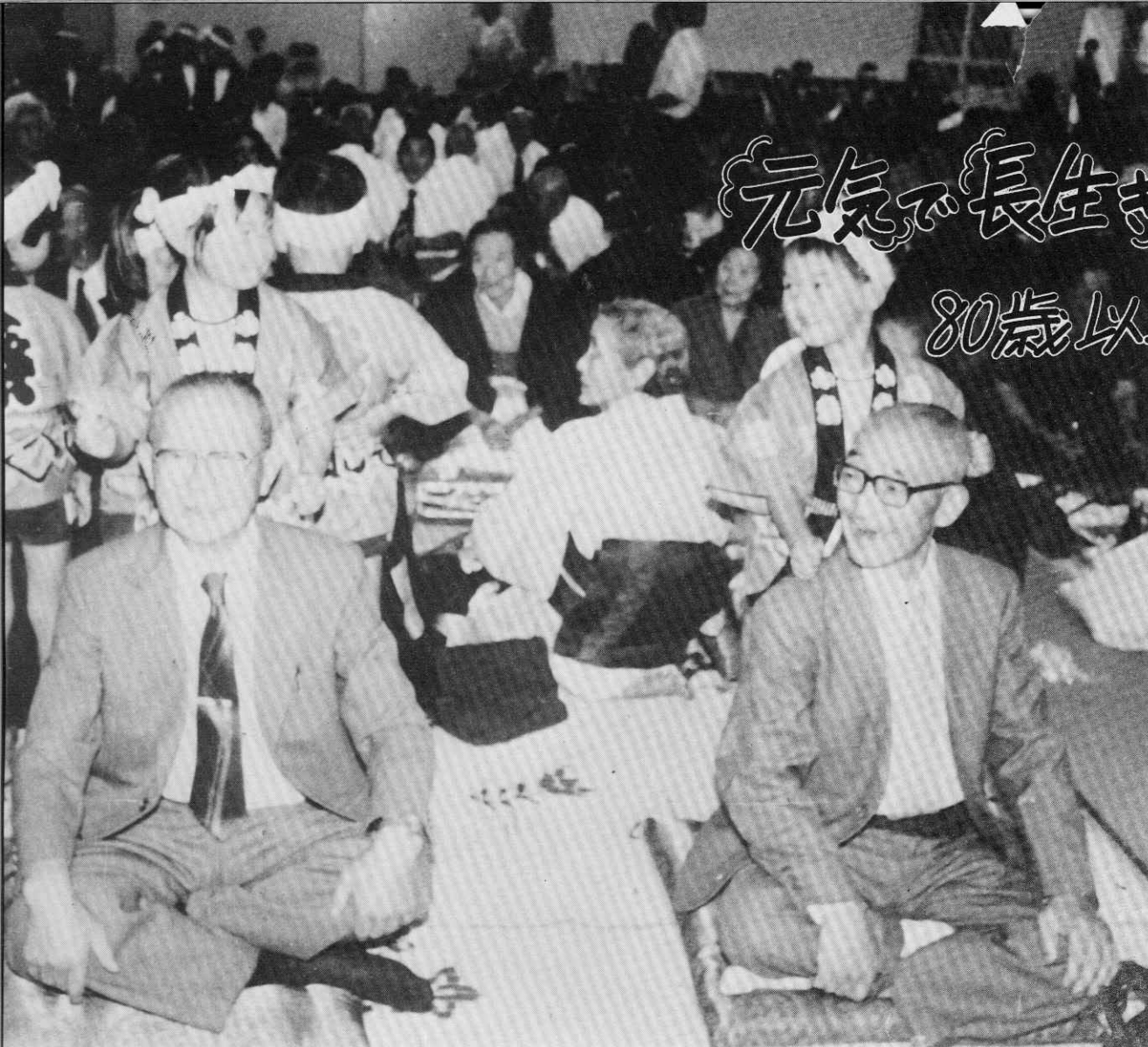


敬老会・ことぶき大会

八月二十九日・九月十二日に町ことぶき大会・敬老会が開かれました。
 ことぶき大会では、健康体操に続いて金婚十八組にお祝いの状と記念品を贈呈。秋田県生涯教育講師 浅利尚介氏が「生きがいを持つて地域活動を行おう」と講演。民謡や手踊りの「お楽しみ演芸会」で懇談しました。
 敬老会の案内を受けた七十五歳以上の人は六百七十二名。そのうち八十歳以上の人が二百九十八名です。お祝いの座ぶとんをいただいて、「来年も、また来ます」とニッコリ。庄司真由子さん(下杉)の敬老作文や、保育園児たちの肩たたきのプレゼントに目を細めていました。

元気で長生きいつまでも 80歳以上が298人



今月の紙面から

- 2面 町営林事業・私有林造林補助事業 感動体験発表会
- 3面 健康まつり 学童水泳大会
- 4面 秋田内陸線開業イベント

広報

あいかわ

'86 / 9

341号

昭和61年(1986年)9月20日 第341号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

生涯学習を広めよう

当町で全県公民館大会開く

第三十六回秋田県公民館大会と第三十四回大館市北秋田郡公民館活動研究大会が、九月二〜三日、当町町民体育館を主会場にして開かれました。県内各地の公民館関係者千三百名が参加。「生涯教育時代」にむけて、活発な話し合いが行われました。

感動呼んだ

「ふるさと讃歌」

大会アトラクションでは昨年の町制施行三十周年式典で発表された「ふるさと讃歌」のびゆく合川」を披露。会場いっぱい拍手が贈られました。

公民館活動功績者の表彰に続いてシナリオ作家・山田太一氏が講演。「自分の目で見たいものを大切に、疑問に思ったり、感動したりすることから子育てを考えよう」「子どもに期待をかけずに、大人が自分自身の生き方を大切にしよう」など、日常の生活の



右側「ふるさと讃歌」のびゆく合川」で町ぐるみの歓迎。

中での体験から、生き生きとした講演が好評でした。続いて分科会討議に入り、

七つの課題を設けて話し合い。「どのようにして参加者を増やすか」「公民館ではどう手助けするか」など、成功例や「同じ悩み」を出し合いながら活発に意見が交わされました。

当町からは「会員制結婚式」「青年婦人議会」などの活動を紹介。「先進例」として関心を集めていました。

終わりに「公民館活動を一層充実させよう」と大会決議。二日間の大会は、町民体育館、農業指導センター、ハイランドハウスなど町内の諸施設を機能的に活用。おみやげに、「合川メロン」を持ち帰った人もみられました。

わたしたちの町

人口(男).....4,495人
 (女).....4,812人
 計.....9,307人
 8月中の転入.....16人
 転出.....7人
 世帯数.....2,307世帯

(8月末日住民登録人口調べ)

町長日記から

九月一日、翌日の全県公民館大会の記念講演のためシナリオ作家 山田太一先生がハイランドに泊られた。町民体育館での講演の後に、ちよつとお会いしたら、小中高生、ママさんコーラス合同の「ふるさと讃歌」の演奏を絶賛され、お世辞のみとは思われなかった。

手作りの紫蘇(しそ)ジュースをサービスしたら、それがまた気に入られて、ココロラの大びん二本に詰めて土産にした。「ふるさと讃歌」は合川町の心であり、紫蘇ジュースは、おふくろの味である。紫蘇ジュースを町の特産物として、声価を高めて行きたい。

九月十一日、外資系企業三十社による大野台内陸工業団地の視察があった。団長 アルビン・ビーダーソンは東京周辺と、この地方との立地による長短比較を鋭く質問した。扶桑精工の小泉工場長と私が応答したが、このことから、日本の企業立地が人材、土地価格などと、遠隔地ではあるが輸送・情報が発達した時代に入って中央が有利とのみ考えられていた時代が、同じレベルで論議される時代になったことを知らされた

(義)



すくすく育つ町の財産Ⅱ町営林

除間伐作業急ピッチ

当町の町営林地は約千三百ヘクタール。そのうち部落共有林地を町で管理している「町行造林地」が約千ヘクタール。町と地域町民の財産づくりが計画的に進められてきました。

町では昭和三十四年、町議会に「合川町基本財産造成計画委員会」を設置。その答申にもとづいて基本計画書を作り町議会の承認を得ました。

この計画では、合併によって町有地となった林地、国有林の払い下げ地、部落入会林地を活用して、未来にむけての「財産造成」と、「緑の町づくり」の構想がまとめられました。

この計画に沿って、昭和三十九年には「町営林に関する条例」を制定。長期低金利の公的起債や補助事業を活用して造林を進めてきました。

昨年からは、新植作業は行わず保育作業のみを実施。今年度では百七十ヘクタールで下刈、百十九ヘクタールで除間伐、その他百九十二ヘクタールで各種保育作業を計画しています。

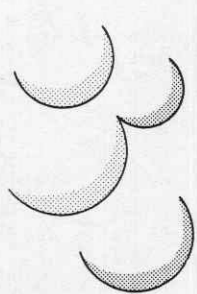
現在、町森林組合の作業班が木戸石地内の町営林地で除間伐の作業にあたっています。作業班の皆さんは「個人林地のモデルになれる山をつくりたい」と熱心

に取り組んでいます。作業班の皆さんは「個人林地のモデルになれる山をつくりたい」と熱心



木戸石地内(芦沢)で行われている町有林の除間伐作業

な作業。すくすくと育つ杉の一本一本に、撫でるような視線をおくっていました。



活用ください

私有林の手入れに

補助金が出ます

町内の私有林面積は四千五百二十四ヘクタール。そのうち二千四百ヘクタール余りは「間伐の必要な山」とされています。

町では、国内材が見直される将来にむけて「良質材」を育てようと、山の手入れを呼びかけています。町と町森林組合では、各部落で除間伐と枝打ちの講習会を実施。あわせて「造林事業費補助金」の活用をすすめています。造林

ばかりでなく、下刈、雪起し、除伐、間伐に補助金を交付。「手入れをした山を残して、しかも補助金がもらえる」という制度とあって、係員の説明にも熱がこもっていました。

造林事業費補助金の内容は下表のとおり。町農林課と町森林組合では、同補助金の活用など造林地管理の指導助言を行っていますので、お気軽におたずねください。

造林事業費補助金

補助金の交付目的	補助金の率(金額はha当り標準)
人工造林(再造林・拡大造林)	査定事業費の $\frac{1}{2}$ ※山林国営保険10年加入となる (再造林80,000円 拡大造林 300,000円)
下刈	査定事業費の $\frac{1}{2}$ (20,000円)
雪起し	査定事業費の $\frac{1}{2}$ (60,000円)
除間伐	査定事業費の $\frac{1}{2}$ (除伐30,000円) (※間伐推進事業の場合49,600円 事業費が82,700円以上)

できごといろいろ



今年も国立市

から交流来町

国立市と当町の児童交流は今年で八年目。十三人の児童が八月二十三日から四日間を当町で過ごしました。

一行は、それぞれの「里親」宅に民泊し、「川遊び」「植樹」などを体験。今年は羽根山沢の国有林の訪れ、伐採現場の見学も行いました。

「社会参加を

積極的に」

当町で北鹿身障者大会

鹿角郡北秋田郡身体障害者福祉大会が八月二十三日、当町農村環境改善センターで開



かれました。この大会は「障害に負けないで、社会参加をすすめよう」と開かれているもので約三百人が参加。障害を克服した自立更生者や、団体育成の功労者の表彰を行いました。

大会では三名が「自分の生き方」などについて感動的な体験発表。「たゆまぬ努力を続けよう」と大会宣言を行いました。

大会では三名が「自分の生き方」などについて感動的な体験発表。「たゆまぬ努力を続けよう」と大会宣言を行いました。

火災に備えて

真剣に

五町村合同消防訓練

消防協会大館北秋田支部の合同消防訓練が九月一日、駅前地区一帯で行われました。

街の中心部から火災が発生し、周囲に延焼が進んだとの想定。発煙筒から、本番さながらの煙がたちこめて、かけつけた消防団員らが、消火活動や救出活動。婦人会員らの消火器訓練では、消火できずに、ますます火災を大きくする人もおり、「やはり、訓



練が大切。」と話し合われていました。

外資系企業十八社

視察に来町

九月十一日、外資系企業十八社の幹部と関係者の一行三十五名が、大野台工業団地を視察しました。

一行は、団地内で県関係者、畠山町長らと懇談。大野台工業団地の立地条件などについて、通訳を交えて熱心な質問が行われました。

『感動しました。こんな時に』

町内小中学校合同の体験発表会

町内小・中学校の「心にふれる感動体験発表会」が九月二日、合川中学校で開かれました。この発表会は今年度から全県的な催しと

してとり組まれているもので現代っ子の素直な「心」の動きの発表から「心の豊かさ」「思いやりの心」を育てようというものです。

美栄五十年周年式典

藤嶋時之助 功德碑を建立

美栄部落では九月十四日、入植五十周年式典と藤嶋時之助功労記念碑の除幕式を行いました。

美栄は昭和十二年に入植。時の藤嶋時之助下大野村長を入植事業のために関係土地所有者の協力をまとめるなど熱意を持ってあたられ、また入植者を親身に世話するなどした部落の恩人として、記念碑を建立したものです。

式典には部落民のほか、多くの関係者が祝福に参加し、思い出話と、これからの部落づくりなどの話題に花を咲かせていました。



桜田彩子さん「つばめ」
同 藤嶋正子さん「おばあちゃんありがとう」と、発表を行いました。

スポーツ大会や、集団学習体験などの学校生活や、家庭でのふれ合いについて実感あふれる体験発表。郡市大会への代表には土濃塚美紀子さんと桜田彩子さんが選ばれましたが、どの発表者にも大きな拍手が贈られていました。

町学童水泳大会は二十九日、合川北小学校プールで開かれました。大会では二十四種目に十五の大会新記録。プールサイドは歓声に包まれていました。大会優勝記録は次のとおりです。(新〓大会新記録)

150㊦メドレーリレー 合川 東 藤井麻美 正田淳子 越高公子二分一五秒一八(新)

同男子 合川東 斉藤琢也 斉藤英幸 関鉄也二分一四秒

第十七回学童水泳大会

新記録続出にわく

四七 50㊦背泳五年女子 坂上和佳子五〇秒二九 同男子 庄司賢一五五秒一八 同六年女子 藤井麻美四四秒七五(新)

同男子 斉藤琢也四五秒三七(新) 平泳50㊦五年女子 佐藤尚子五五秒六九 同男子 伊藤享志五一秒八七 同六年女子 成田文子四八秒四六(新)

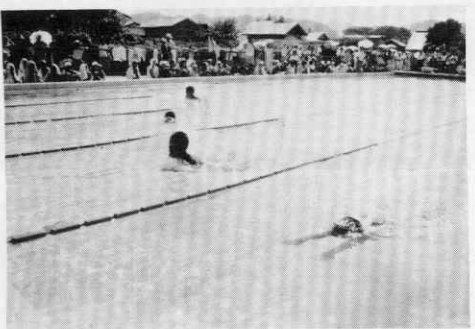
同男子 杉測工四九秒六七 自由型50㊦五年女子 木村光希四〇秒九九 同男子 近藤

栄四四秒三六 同六年女子 越高公子三六秒九三(新) 同男子 和田一喜三六秒二五

100㊦背泳女子 藤井麻美一分四一秒五三(新) 同男子 米倉恒一分四五秒〇七(新) 100㊦平泳女子 ①成田文子一分四四秒八一(新) ②正田淳子(新)

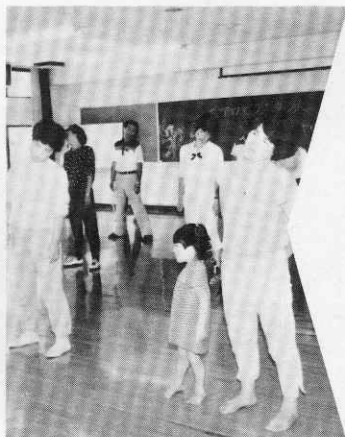
同男子 杉測工一分五〇秒五七 自由型100㊦女子 越高公子一分二七秒四四(新) 同男子 斉藤義之二分二五秒四八(新) 200㊦自由型女子 ①斉藤麻子三分三〇秒四五(新)

②桜井公子(新) 同男子 佐々木寛雄三分一九秒七八 200㊦リレー女子 合川東 越高



カメラ スケッチ

マラソンとクイズを組み合わせたウォークラリー。受付から早くも興奮ぞみ。



はつらついきいき 健康まつり

「まず首の運動から一。イチ、ニ、サン、シ」とエアロビクス教室も人気。



「お年寄り子どもたちが、同じものを食べる努力をしましょう」と調理教室。

公子 鈴木寛子 桜井由美子 片山久美子二分四二秒九四(新) 同男子 合川東 米倉拓郎 和田一喜 斉藤琢也 関鉄也 二分三五秒二二(新)



障害に負けない楽しみの一つにと、切り絵教室で真剣に手を動かす。



参加チームも増えて、盛り上がった家庭バレーボール大会。下杉が連続優勝。

第九回健康まつりは、九月七日、町民健康広場各施設を主会場にして開かれました。こどもフェスティバル、婦人バレーボール、梅の木学級お楽しみ大会、ソフボール、ゲートボールなど多彩な催し。笑いとさわやかな汗の中で、それぞれの健康を確め合い、そして「健康の町」づくりを誓い合いました。

いいのかな? クイズ5

わるいのかな? 交通安全

じてんしゃで せまいみちからひろいみちにでるとき、いそいでいたので、みぎをみて、ひだりにまがって、ひだりはしをはした。(よい、わるい)

解説 答一わるい 自転車の交通事故で一番多いのが「飛び出し」によるものです。「一時停止」の標識のあるところではもちろん、細い道から広い道に出る時は、必ずいったん止まって、左右を確かめることを教えてあげましょう。ところで、町内の各小学校では、それぞれに「自転車のきまり」を決めています。体に合わない自転車や、点検不備の自転車は重大事故につながります。車の多い道路での自転車練習などは、気がついた人が誰でも注意しましょう。

がんばっています ヤンク No. 5

仕事は 鷹巣保健所の結核予防会の放射線技師です。学校を終わって、すぐにお世話になって三年目です。集団検診のレントゲン車で管内(鷹巣阿仁部)を廻るのが主な仕事です。各部署のすみずみまで廻るので楽しみです。

趣味は 中・高校を通じてバレーボールをやりました。今は主に職場内のチームでがんばっています。鷹巣地区はレベルが高いので、なかなか勝てません。合川町内の大会では上杉青年会チームで優勝したこともあります。

夢は オーストラリアカヨロツバではスイスを旅行したい。上司から一言 明るくすなおなスポーツマン。仕事に積極的に、納得するまで努力する一面もあります。

上杉 剛さん 24才 (保夫さん長男 家族 祖母・父・母・弟)

季節の星座 十月下旬、午後九時ごろ頭の真上に見えます。

このコーナーでは私たちのくらしを県内市町村と比べ統計数字で探ってみます。

県内三三三三統計

自家用自動車台数(人口千人当)

①大 湯 村	673.7
②上小阿仁村	358.0
③八 竜 町	357.3
⑤金 浦 町	274.6
⑤①合 川 町	274.3
⑤②象 湯 町	274.6

県内の自動車普及率は昭和53年をピークにそのテンポは鈍化していますが、依然として伸び続けています。一世帯当たりでは本県は1.03台。全国平均0.86台よりも上位で、市部に比べ郡部が高い傾向が目されています。

わたしのまち ⑥

20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21

月日土金木水火月日土金木水火月日土金木水 火月日土金木水火月日

さわやか君

西村 宗



中国を学ぶ講座
扶桑精工機秋田工場
竣工式

もみ乾燥機の
火災に気をつけましょう

十一月三日 会場 阿仁町
沿線八カ町村の郷土芸能
祭、特産物市場など

今月の納期
県町民税第2期
国民年金第2期

▽開業式典・安全祈願
十一月一日
合川駅前九時三十分
（鷹巣駅前九時十一分）
祝賀列車として、催しなどが
行われます。

その他、記念テレホンカー
ドの販売、開業ポスター作成、
記念キップ（特産品抽選券付）
の販売、記念スタンプの設置
などが計画されています。

善意のご寄付

敬称略

▷香典返しにかえて▷

- 三浦甚一郎 三木田 (故父 甚助)
- 藤嶋国太郎 木戸石 (故母 リサ)
- 森岡 尚 道 城 (故母 キクエ)
- 小野 秀蔵 桃 栄 (故母 テツエ)

慶弔だより

8月届

▷お誕生おめでとうございます

- 木村 泰 基 梅 栄 家司久四男
- 茂木 聡 下 杉 久吉 長女
- 山田 幸 恵 金 沢 市右エ門 二女
- 杉 洋 子 東根田 孝 長女
- 成田 佳志 李 岱 道昭 長男
- 佐藤 雄 昌 下 杉 清則 二男
- 松井 昌 福 田 猛 二男
- 福田 隼 鎌 沢 進 二男
- 新保 美有 増 沢 哲夫 二女
- 小原 ゆり子 駅 前 博 長女

▷謹んでおくやみ申し上げます

- 三浦 甚助 三木田 本人
- 藤嶋 リサ 木戸石 国太郎 母
- 小野 テツエ 桃 栄 秀蔵 母
- 森岡 キクエ 道 城 尚 母 妻
- 松橋 キク 道 城 哲雄 妻
- 金光 百合子 金 沢 本人
- 齊藤 正雄 駅 前 本人



町内四保育園運動会
西部地区農免農道竣工式

まもなくスタート
秋田内陸線

秋田内陸線を走る新車両の
引き渡し式が九月一日、鷹巣
駅で行われました。クリーム
色の下地に赤のラインが、山
と平野”を表した明るいデザ
イン。新車両は、さつそく阿
仁合駅まで試走し、初披露さ
れました。

多彩な催し
あなたもどっこで

テレホンカード
記念入場券

情報
500
お広報はとじて保存
しませう
ごよみにあなたの
予定をメモして
お楽しみください

ミス秋田内陸線
コンテスト

国民年金

遺族基礎年金は
こんなとき

「年金は老後のこと」と考
えがちですが、遺族基礎年金
は不幸にして一家の生活を支
えている人が亡くなった場合
の制度です。遺族基礎年金は
加入期間の長短にかかわりな
く同額で、たとえば子供が三
人ある妻の場合は百五万八千
七百円です。

行政相談員

町や国県の行政について、
不満や要望はありませんか？
行政相談委員制度は、行政監
察事務所と協力して、その解
決にあたってくれます。悩み
事の相談など、お気軽に利用
ください。

巡回行政相談
十月十五・十六日 午前九時
午後三時 役場会議室

税務相談室

秋田市中通五十一二 税務
相談室秋田南分室 ☎〇一八
八―三三―三〇四四

司法書士法律相談
十月二日 九時三十分〜三時

大館市農協ビル
大館公共職業安定所
出稼ぎ合同選考会
十月八日 九時三十分〜十二
時 鷹巣町中央公民館 関東
地方、大阪府、愛知県など九
都府県から参加します。

みんなで育てよう
交通マナーと思いやり
秋の全国交通安全運動
9月21日〜9月30日

故三浦甚助氏に
勲六等単光旭日章

八月三日亡くなられた三浦
甚助氏(三木田)に、勲六等単
光旭日章が授与されました。
町議会議員、消防団長などの
御功績が讃えられたもので、
九月二十四日、御遺族に伝達
されます。

忘歳時記

サツマ芋 64

稲刈り作業のおやつに、さ
つま芋をほおぼって、さ
て、もうひとつがんばり。

サ ツマ芋の原産地は中南米。
薩摩藩の琉球併合の折、琉球
(沖縄県)から伝わったものと
されています。薩摩藩が江戸
時代のたび重なる飢饉を逃が
れ、やがて明治維新にむかう
力を蓄えることができたのは、
サツマ芋栽培によるところも
あったと言われます。

秋 の味覚で、九里(栗)よ
りうまい十三里”とうた
われた十三里
とはサツマ芋
のこと。ます
は、おいしく
いただきます。